

第 30 回茨城県理学療法士学会開催のお知らせ

本大会のテーマは「理学療法の現在地と未来地図 — 2040 年への挑戦」です。

基調講演では、茨城県立医療大学教授で、茨城県理学療法士会長である浅川育世先生をお迎えし「これまでの理学療法士会の歩みと 2040 年に向けての展望」をテーマにご講演いただきます。本県における理学療法士会の歴史を振り返りながら、将来に向けた指針を示していただける大変示唆に富んだ講演です。

教育講演では、アール医療専門職大学教授の渡邊大貴先生より「理学療法×ロボティクス：現在地と 2040 年の未来」をテーマにご講演いただきます。テクノロジーの進歩が理学療法の臨床にどのような変革をもたらすのか、今後の実践につながる学びとなります。

シンポジウムでは、「急性期、回復期、在宅での現状と 2040 年に向けての取り組み」をテーマに、急性期を鈴木ゆうき先生、回復期を梅澤健先生、在宅・訪問を小手彰太先生にご登壇いただき、領域を超えた視点で生活を見据えた理学療法のあり方や 2040 年に向けた具体的な取り組みについて議論を深め、理学療法の「現在地」と「未来地図」を共有します。

学会参加の申込については、日本理学療法士協会ホームページのセミナー検索にて

セミナー番号 161011 で検索してください。

様々な企画を予定していますのでぜひご参加ください。

【当日スケジュール】

- | | |
|-------------|--|
| 9:20～ 9:30 | 開会式 |
| 9:30～11:00 | 【基調講演】これまでの理学療法士会の歩みと 2040 年に向けての展望
講師：浅川育世先生（茨城県立医療大学） |
| 11:15～12:15 | 【教育講演】理学療法×ロボティクス：現在地と 2040 年の未来
講師：渡邊大貴先生（アール医療専門職大学） |
| 13:40～15:10 | 【シンポジウム】急性期、回復期、在宅での現状と 2040 年に向けての取り組み
講師 急性期 鈴木ゆうき先生（水戸済生会総合病院）
講師 回復期 梅澤健先生（志村大宮病院）
講師 在宅 小手彰太先生（株式会社シアメット）
コーディネーター 佐藤誠（学会長） |
| 15:20～ | 口述発表 8 演題、ポスター 33 発表 |
| 17:10～17:20 | 閉会式 |

【後期研修履修中の皆様】

- | | |
|-------------|---|
| 13:30～15:00 | 心機能障害と糖尿病のある方のフットケアについて
C-3 土会オリジナル内部障害系理学療法 |
| 15:10～16:40 | 後期研修 3 演題 |

問合せ先（公社）茨城県理学療法士会
メールアドレス:toiawase@pt-ibaraki.jp